

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第1067回）
中国電力株式会社に関する指摘内容

令和4年9月2日
原子力規制庁
新基準適合性審査チーム

【工事計画認可申請（補正）のスケジュール等の見直し】

- 特になし

【建物・構築物の地震応答解析における入力地震動の評価】

- 特になし

【漂流物衝突荷重の設定】

- 衝突実験結果と事業者解析結果において時刻歴波形に差が生じていることについて、衝突形態の相違を分析し、その要因となった解析条件について具体的に整理し、その結果を踏まえて事業者解析の衝突荷重評価が保守性を有することを説明すること。
- 衝突実験に用いられた総トン数2トン船舶について、土木学会式に基づいて算出される軸剛性を用いたFEMA(2012)式による衝撃荷重を算出して実験結果との比較を行い、総トン数19トン船舶におけるFEMA(2012)式の結果と衝突解析結果との関係を整理して説明すること。

【設計地下水位の設定】

- 特になし

【防波壁（逆T擁壁の改良地盤の解析用物性値）】

- 特になし

【機器・配管系への制震装置の適用】

- 三軸粘性ダンパを設置した配管系の地震応答解析手法について、今回採用したモード座標系における運動方程式に対して時刻歴応答解析を実施する手法及びそれ以外の解析手法のメリットやデメリットを整理した上、解析手法の選定理由を補足説明資料に記載すること。

【配管系に用いる支持装置の許容荷重の設定】

- ロッドレストレイントの新規基準値を設定するにあたりばらつきをどのよ

うに考慮しているか、補足説明資料に記載すること。

以上